



魂の赴くままに、キラキラした音楽シーンへ ゴー !!!

ムジカばーばの

それ、気になるわ。

取材・文・絵
吉田しんこ

みなさん、こんにちは。

最近、「音楽ファシリテーター」という言葉を、よく耳にしませんか？

S
O
R
E

K
i
n
H
a
r
u
w
a
.

上野学園大学音楽文化研究センターでは、2009年よりこのファシリテーターの養成を手掛け、2013年からは「音楽ファシリテーター養成講座」を毎年開催しているんですって！



なにに？ 「音楽ファシリテーター」というのは、「音楽をよく理解するための水先案内人」・・・えっ、じゃあ、ピアノの先生と同じ！？

「それ、気になるわ」ということで、今年の「音楽ファシリテーター養成講座〈基礎編〉」にお邪魔しました！！



今回の受講者は、オーケストラの楽員、音大生、演奏家、学校の先生、音楽関係者、などなどが30人ほど。

講師は、上野学園大学客員教授のマイク・スペンサーさん。

世界各地で、教育、地域、人材育成プログラムの開発・実践をされてきた、この分野の先駆者です。

元ロンドン交響楽団 ヴァイオリン奏者、元英国ロイヤル・オペラ・ハウス 教育部長で、現在、日本フィルハーモニー交響楽団 コミュニケーション・ディレクターとしても日本でご活躍中なんですって。

上野学園大学
石橋メモリアルホールの
ステージに座る
マイク先生



名前を貼って
準備OK！



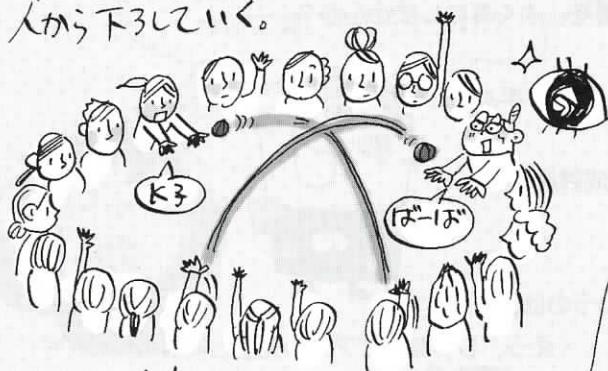
音楽ファシリテーター

ファシリテーターとは、ワークショップの企画、運営、実施を担う人物のこと。



アクティビティ
A

みんなで輪になって4色の玉を投げ合う。最初はお手玉2つから受け取るときは自分の名前を呼ぶこと。左手を挙げておき、玉が来たら人から下ろしていく。



よいOK!
次は自分が“受け取玉”を投げた人に、その人の名前を呼んでから玉を投げていく。
さきと逆回り。

今日のルールです。
覚えてください!!
人の名前を覚えるのは基本
これで場の空気がピリリと引き締まる。

アクティビティ
B

世界のほとんどの国で
ダンスは、音楽とともに
発展してきました。
ステップで踊ってみましょう。
まずはボックス・ステップ。

次は、3拍子の
ステップ。
2人組になって
1.2.3
1.2.3
1.2.3...

3拍子の
ダンス
ヨーロッパの
ペアダンスを体験



どんどん玉を増やしていく
最後には人と同じ数に!!!
エー、できるのー??



自己紹介
力や才能の
体を出す

と同時に、マイクさんのワークショップの
真髄ともいえ、好奇心を刺激
すること、自分自身で選択すること、
創造的に考えること、結果について自己評価
すること、協働することなどを学ぼう。



アクティビティ
C

体の部位を
フランス語で
言ってみよう!
覚えよう!



間違えると
恐怖心を持ちやすくなる

フランス語で
言ってみる。
人前で声を出す。
馬鹿みたいに笑うから
間違えても気が楽

